



2023年5月12日

プレスリリース

KKR  
楽天グループ株式会社  
株式会社西友

## **楽天が保有する西友の株式を KKR が取得することで合意**

- KKR は保有する西友の株式持分が 85%に増加
- 楽天と西友はネットスーパー、キャッシュレス決済、データドリブンマーケティングの分野における協業を継続

世界的な投資会社である KKR と楽天グループ株式会社（以下「楽天」）は本日、KKR が運用するファンドが、楽天が保有する大手スーパーマーケットチェーンである株式会社西友の完全親会社である株式会社西友ホールディングス（株式会社西友と併せ、以下「西友」）の株式を取得することで合意しましたのでお知らせします。本取引により、KKR が保有する西友の株式持分（議決権ベース）は現在の 65%から 85%に増加します。

KKR と楽天は 2021 年に西友への出資を完了して以来、西友の第三株主であるウォルマートとともに商品の品質、顧客体験、店舗運営、店舗改装・改修等多岐にわたって西友の成長を支援してきました。その結果西友は、以下のような様々な取り組みにより、お客様により高い価値と利便性を提供しています。

- 楽天ペイ、楽天 Edy をはじめとする西友店舗でのキャッシュレス決済や、日本を代表するロイヤリティ・プログラムである楽天ポイント（注 1）を通じた利便性向上
- 生鮮および惣菜を中心とする、商品の品質と品揃えの向上
- KKR の知見を活かした店舗運営およびプロセスの最適化および改善
- 西友の株主との戦略的協業による OMO（注 2）戦略の展開

本取引後も、楽天は西友にとって重要な戦略的パートナーであり、西友の経営陣および株主と緊密に連携し、西友がお客様に提供する価値と利便性の向上を支援してまいります。

KKR アジアプライベートエクイティ共同代表兼 KKR ジャパン代表取締役社長の平野博文は次のように述べています。「国内有数の小売業者として進化を遂げている西友との関係をさらに深化できることを光栄に思っています。今後も西友の潜在力をさらに高めるべく、楽天やウォルマートとの戦略的パートナーシップを維持し、それぞれの強みに注力した成長力、最良のグローバル・プラクティス、優れた顧客体験の実現に向け支援を継続します。西友が日本の消費者の皆さまに優れた価値や利便性を提供し、力強い成長を実現できるよう 3 社は継続して協業してまいります。」

株式会社西友ホールディングスおよび株式会社西友の代表取締役社長、大久保恒夫は次のように述べています。「西友は、2021 年の経営体制変更後、2025 年に『食品スーパーで業界ナンバーワン』『ネットスーパーで業界ナンバーワン』をめざす中期経営計画を策定しました。『商品力』と『販売力』の 2 本柱を強化することで、価値を創造し、そ



れによって生み出される利益をアソシエイト・店舗・システム等に投資し、更なる成長を実現するサイクルを築いているところです。西友が既に持っていた EDLP（エブリデー・ロー・プライス＝毎日低価格）を維持・強化しつつ、鮮度・品質を向上し、よりお客様に満足頂けるサービス・商品の提供をめざしております。変革は順調に進捗し、2022 年度の営業利益は前年比約 150%を達成しました。今後も継続される楽天との戦略的協業を通じて、デジタルマーケティングを強化し、日本を代表する OMO リテーラーを目指してまいります。」

楽天の取締役兼副社長執行役員 コマース&マーケティングカンパニー プレジデントである武田 和徳は次のよう述べています。「KKR の知見と支援があり、楽天と西友との協業は、『楽天西友ネットスーパー』の大きな成長、楽天グループの各種キャッシュレス決済の導入、『楽天ポイント』を活用した顧客獲得プロモーションや商品販促の強化など、非常に多いものとなっています。今後も、協業を一層深め、お客様の利便性向上に貢献してまいります。」

KKR は本投資をアジア 4 号ファンドから実行します。なお、投資の詳細については開示しておりません。

---

（注 1）「ポイント総合満足度」等、複数項目で 1 位。ポイントに関する調査、有効回答＝1,000、インターネット調査、2022 年 11 月、実施機関：マイボイスコム

（注 2）OMO（Online Merges with Offline）は、オンラインとオフライン（実店舗）の垣根をなくすことで、顧客がより効率の良い購買体験ができるようにするためのマーケティング施策

## KKR について

グローバル投資運用会社である KKR(NY 証取:KKR)は、オルタナティブ・アセット、キャピタル・マーケッツ、保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチを採用し、世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業やコミュニティの成長を支援し、魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKR はプライベートエクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなっており、また、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKR の保険子会社はグローバル・アトランティック・ファイナンシャル・グループ管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKR の投資に関する記述には KKR がスポンサーとなっているファンド及び保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKR については [www.kkr.com](http://www.kkr.com) 及び Twitter@KKR\_Co をご参照ください。

## 西友について

1963 年に設立された西友は、「西友」「サニー」「LIVIN」の 300 以上の店舗と「楽天西友ネットスーパー」を通じて、北海道から九州まで全国のお客様に食料品、日用品、住居用品、衣料品を提供しています。「西友が身近にある幸せ」の実現を使命とし、EDLP（エブリデー・ロー・プライス＝毎日低価格）を維持し、お客様の多様なご要望やニーズにお応えできる価値ある商品を揃え、徹底した業務の効率化とテクノロジーによって、お得な価格で提供します。さらに、KKR、楽天、ウォルマートの強みを最大限活用することで店舗とネットを融合する OMO サービスにおいて業界をリードする存在になることをめざし、お客様が毎日の生活において「カカクやすく、クラシおいく（美味しい・便利）」を感じていただける存在となるよう、革新と挑戦を続けています。

KKR

Rakuten

SEIYU

#### 楽天について

楽天は、コマース、デジタルコンテンツ、広告などのインターネットサービス、クレジットカード、銀行、証券、保険、スマホアプリ決済といったフィンテックサービス、携帯キャリア事業などのモバイルサービス、さらにプロスポーツといった多岐にわたる分野で70以上のサービスを提供しています。これら様々なサービスを、楽天会員を中心としたメンバーシップを軸に有機的に結び付け、他にはない独自の「楽天エコシステム」を形成しています。1997年に創業し、「イノベーションを通じて、人々と社会をエンパワメントする」という企業理念のもと、現在では約3万2千人の従業員を擁し、世界30カ国・地域の拠点において事業を展開するグループ企業となっています。 <https://corp.rakuten.co.jp/>